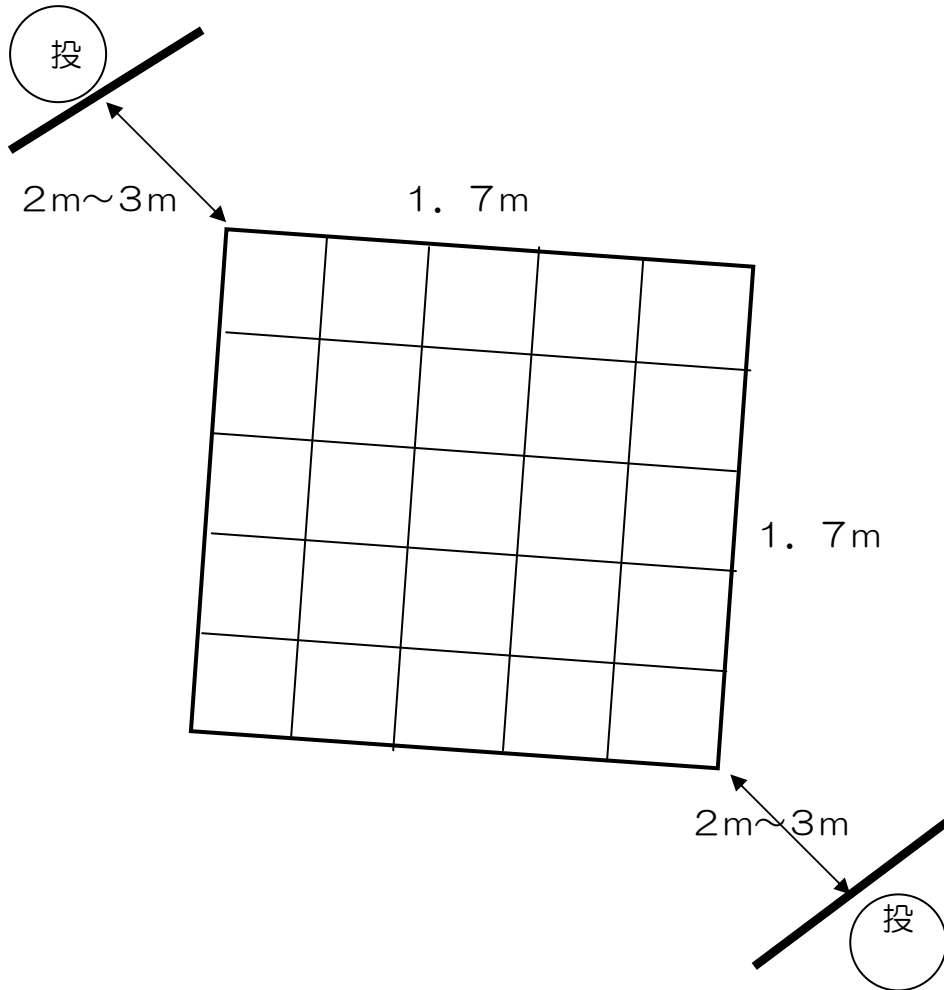


# いごてだま

小学生から大人・高齢者まで、お手玉を投げることができる人なら誰でもできる。



- ① チーム対抗で、ラインから交互にお手玉を投げる。
- ② 縦、横、斜め、一列に、3個、4個、5個、お手玉が入ったらビンゴになる。  
(一列の数は、ゲームによって決めてよい。) ⇒ ゲームの行い方は、色々。

## ゲームのやり方 (ルール)

- ① マスに早く入れたチームが、そのマスの権利を取る。(赤が先なら、赤のマスになる。)
  - \* 少しでもラインの上にあるお手玉は無効になる。(投げた人が取りに行く。)
  - \* マス上にあるお手玉をマスから弾きだしたら、そのマスの権利はなくなる。
- ② 1チーム3~8人として、投げる順番を決めて、相手チームと交互に投げていく。
  - \* 赤の1番→白の1番→赤の2番・・・のように投げていく。
- ③ 審判(判定人)は、1人でよい。